

私の履歴書

前橋 汀子

②

チャップリンもその一人。1976年秋のある日、私は隣のウヴェに出かけた。喜劇王がサーカスを見に出てくると知人に聞いたからだ。

シゲティ邸前の屋根裏部屋を1年ほど出た後、私はスイスのモントルーの街から歩いて30分ほどの高台にある小村に引っ越した。シヨン城の近くだ。築数百年という石造りの長屋で、村長さんが家主だった。しばらくの間、私はここを拠点に世界各地を飛び回った。

雄大な自然 青春の日々

画家や喜劇王 貴重な出会い

モントルー

晴らしいロケーションに魅了されて住むようになった。

マスコミから遠ざかり、公

その後もレマン湖畔を散歩しながらアパートを探した。

隣にカジノがあり、当時はモントルー・ジャズ・フェスティバルが開かれていた。ピアニストのオスカー・ピーターソンのライブを聴き、ジャズバイオリニストのステファン・グラッペリとお茶をしたこともあった。

その中で目をつけていた古いアパートに空きが出た。築100年という石造りの6階建て。3階の空き部屋は30

近辺の街には世界的な著名人が多く住んでいた。喜劇王

ツハのシャコンヌを弾いた。76年秋のある日、私は隣のウヴェに出かけた。喜劇王がサーカスを見に出てくると知人に聞いたからだ。

チャップリンは歩くのもままならず、若い奥さんが車いすを押していた。旧知の関係者が私を喜劇王に紹介してくれたが、サインを頼んでも手が震えて名前もうまく書けな

くれるのだろうか。画伯は昔話を始めた。「アルマから電報が届いたんだ。彼女が亡くなる前にね」。作曲家グスタフ・マーラーの妻アルマ・マーラーは恋多き女性で、夫の死後、何人かの芸術家と浮名を流した。ココシユカもその一人。私は「風の



レマン湖畔のシヨン城の前で

シゲティ先生は73年2月に80歳で世を去った。亡くなる少し前、娘のエレーナさんがシゲティ先生の昔の

花嫁」をバーゼル美術館で何度も見ていたから、すぐに事情がみ込めた。画家自身と恋人アルマが抱き合う姿を描いたココシユカの傑作だ。

アルマは64年に亡くなってから、ココシユカが続けた。『今でもあなたを愛している。電報はそんな内容だったんだよ』。なぜ私にそんな話をし

る。シゲティ先生とココシユカは同じ墓地に眠っている。教会の鐘が鳴り響く高台にあり、レマン湖を一望できる。あの墓を訪れるたびに、私の青春が鮮やかによみがえ

(バイオリニスト)